



## 国内マネージドクラウドサービス市場 主要ベンダーの競合分析結果を発表

Japan, 2019年3月29日 - IT専門調査会社 IDC Japan 株式会社（所在地：東京都千代田区九段北1-13-5、代表取締役社長：竹内正人、Tel代表：03-3556-4760）は、[IDC MarketScape](#) 調査方法論に基づき、国内マネージドクラウドサービス市場における主要ベンダーの競合分析結果を発表しました。これによると2018年の同市場における主要ベンダー8社のうち、3社が「リーダー」、5社が「メジャープレイヤー」となりました。

現在の国内市場では、従来はクラウドの利用に保守的な姿勢を持った企業においても、クラウドの利用が進んでいます。また、従来からクラウドの利用に積極的であった企業は、クラウドの利用範囲を拡大しています。すなわち、多くの企業がクラウドファースト戦略に移行したことによって、クラウドを導入するシステム領域 / ワークロードが拡大、多様化が進んでいます。

これまでクラウドを積極的に導入してきた先駆的企業は、新技術の評価や活用は自らが率先して実践してきました。一方、近年、クラウドファーストへ移行した企業は、クラウド利用によって得られる効果に強い関心を示すものの、アセスメント / 構築から運用まで多くの支援をサービスベンダーに求めています。また、先駆的企業であっても、クラウド、特にパブリッククラウドIaaS/PaaSを効率的に利用するために、外部サービスベンダーに運用を委託することが増加しています。すなわち、マネージドクラウドサービスに対する需要が高まっています。

現在、ほとんどすべてのサービスベンダーは、マネージドクラウドサービスを強化しています。一方、ユーザー企業の提案依頼（RFP：Request for Proposal）の範囲が特定のシステム領域 / ワークロードに限定されることが多いことから、クラウドの適材適所と称しながら個別最適化に焦点を合わせた提案を行うサービスベンダーも存在します。個別最適化を核とした提案は、目的の明確化といった点で効果はあるものの、システムのサイロ化を助長する危険性があります。また、ユーザー企業が経営戦略として取り組むべきクラウド活用の成熟度の向上、さらにはクラウドジャーニー戦略の立案、遂行の支援には結び付きません。「ユーザー企業は特定プロジェクトだけに焦点を合わせてベンダーを選定するのではなく、クラウドジャーニー戦略を支援するサービスベンダーを選定すべきである」と、IDC Japan ITサービスのリサーチディレクターである松本聡は分析しています。

今回の発表はIDCが発行した[IDC MarketScape: Japan Managed Cloud Services 2018 Vendor Assessment](#) にその詳細が報告されています。本調査レポートでは、国内マネージドク

クラウドサービス市場における主要ベンダーとして、アクセンチュア、伊藤忠テクノソリューションズ（CTC）、富士通、日立製作所、IBM、日本電気（NEC）、NTTデータ、TISの戦略やサービス提供能力を分析し、ポジション評価やプロフィールをまとめています。また、ユーザー企業が、マネージドクラウドサービスベンダーを選定するときに留意すべき事項を提示しています。

## IDC MarketScapeについて

IDC MarketScape は、特定市場におけるICTサプライヤーの競争力の適応度を把握できるベンダー分析モデルです。調査方法として、定量的および定性的な評価基準に基づいた厳密な採点手法を用いています。調査結果は当該市場における各ベンダーの位置付けを示す、1つのグラフィックスによって図示されます。IDC MarketScape は、ICTベンダーの製品とサービス、ケイパビリティ（製品 / サービス提供能力）、戦略、さらには現在および将来の市場における成功要因を比較可能とした明確なフレームワークを提供します。ITバイヤーはこのフレームワークを利用することによって、ICTベンダーの強みと弱みを包括的に把握することができます。

## About IDC

IDC is the premier global provider of market intelligence, advisory services, and events for the information technology and telecommunications industries. IDC helps IT professionals, business executives, and the investment community make fact-based decisions on technology purchases and business strategy. Over 775 IDC analysts in 50 countries provide global, regional, and local expertise on technology and industry opportunities and trends. For more than 40 years, IDC has provided strategic insights to help our clients achieve their key business objectives. IDC is a subsidiary of IDG, the world's leading technology media, research, and events company. You can learn more about IDC by visiting <http://www.idc.com/>.

IDC is a subsidiary of IDG, the world's leading technology media, research, and events company. Additional information can be found at [www.idc.com](http://www.idc.com).

All product and company names may be trademarks or registered trademarks of their respective holders.

## For more information contact:

jp-Press Japan  
jp-press@idcjapan.co.jp  
+81-3-3556-4768